飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (令和4年7月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの 2022/23 (令和 4 年 9 月~5 年 8 月) 年度の需給予測

【生産量】 3億6,845万% (前月予測比:+114万トン)

【単収】 11.11 ½/ha (前月同予測)

(177 ブッシェル/エーカー)

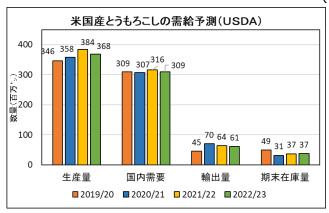
 【国内需要量】
 3億0,913万%
 (前月同予測)

 【輸出量】
 6,096万%
 (前月同予測)

【期末在庫】 3,734 万 (前月予測比: +178 万トン)

【期末在庫率】 10.1 % (前月予測比: +0.48%)

(世界の期末在庫率 26.4%)





(2) 飼料穀物(シカゴ) 相場及び為替相場の状況等

飼料穀物(シカゴ)相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	10月	11月	12月	1月	2月
とうもろこし (¢/ミッ៉)	536.6	570.9	591.9	609.4	650.1
大豆油粕(ドル/トン)	322.4	352.3	385.7	414.3	450.4
為替相場(円/デル)	111.4	114.0	114.0	114.8	114.8
フレート (^ド ル / ト _ン)	78.2	70.7	69.0	64.6	56.6

区分/月平均	3月	4月	5月	6月	7月	
とうもろこし(¢/ミッ៉)	747.4	786.1	789.0	758.5	668.4	\downarrow
大豆油粕(ドル/トン)	480.1	458.0	420.3	428.5	460.2	1
為替相場(円/デル)	115.9	122.8	129.2	130.4	136.1	1
フレート (ドル / ドン)	68.4	72.2	76.2	76.6	70.9	\downarrow

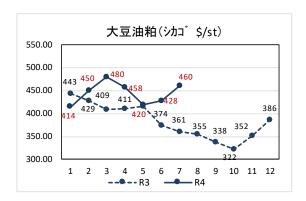
資料:飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R4.7.27)までの平均値

(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸~日本(平均)為替レートは税関長指示レート

(参考)

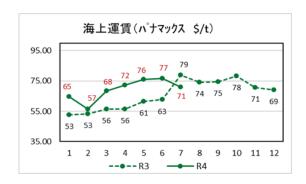
① シカゴ相場





② 為替、フレート





③ 配合飼料原料の輸入価格(通関月ベース CIF 円/ト>)

